

【取組内容①】「技術：協働学習とプレゼンテーションを通じた学習」

〈具体的な方法〉

- ・「エネルギー変換の技術」の単元。現代社会において、重要なエネルギー資源となる電気について、『日本における発電方法は何が一番適しているのか』を課題として班ごとにプレゼンする。
- ・発電方法、日本の地域性や社会性について、教科横断的な視点でも生徒が主体的に情報整理・活用をして学習できるようにする。
- ・Googleスライドを活用し、自分に与えられた部分のスライド作成について生徒が個別最適に学習・作成できるようにする。
- ・プレゼンのルールを決め、必ず全員が発表できるようにするとともに、他己評価をし、優勝チームを表彰するプレゼン大会形式で発表時間を設ける。

グループで根拠ある情報を元にスライド作成！



変容したこと等

- ・プレゼンのポイント（根拠となる数値やグラフを使用すること）を明確にすることで、溢れる情報の整理の仕方やまとめ方の技能が高まった。
- ・協働学習でプレゼンの構成や準備をすることで、対話が非常に多くなった。



生徒作成の発表スライド

